

横浜市による基準病床数算定(案)

横浜市(案)

1. 横浜市における基準病床数算定の考え方

◎病床整備には相応の時間を要することから、将来の医療需要を(2020年)を踏まえた目標数とします。

◎医療計画の中間年である2020年に、整備数の検証・見直しを行います。

2. 基準病床数の算定根拠

◎本市の実態により即している「市が推定した将来人口」及び「H27病院報告による病床利用率」を用いて、基準病床数を算定することとします。

※神奈川県：人口 ⇒ 県の統計(H28.1.1現在人口)または社人研の2020年推計人口を利用
病床利用率 ⇒ 厚労省告示(一般:76% 療養90%)またはH28病床機能報告算出値を利用

【基準病床数】

	算定に用いる 人口、病床利用率	基準病床数 (A)	既存病床数 (H29.3.31現在)(B)	不足数 (B)-(A)
2020年	■2020年推計人口(市推計) ■病床利用率 一般:82.6% 療養:94.7%	24,571床	22,869床	△1,702床

※市の将来人口の更新が近々予定されているため、今後、基準病床数には変動が生じる可能性があります。

《参考:2025年に向けた病床整備目標数》

2025年	■2025年推計人口(市推計) ■病床利用率 一般:82.6% 療養:94.7%	26,398床	22,869床	△3,529床
-------	--	---------	---------	---------